

“mountain”より“山”が覚え易い

漢字は今まで、欧米の学者に依ってひどく低い評価を得て来ました。然し、ノアム・チョムスキー博士など、漢字の価値を高く評価する学者が欧米でもふえておますので、日本の国力に関係なく、漢字が国際的な力を発揮するやうになることを私は確信しておます。

従来、国際性のある文字と言へば、誰でもローマ字を挙げて来ましたが、それはとんでもない誤解です。国際性のある文字は、今の世界には漢字しか有りません。既に述べましたやうに、今の世界には真に文字と言へる表語文字は漢字しか存在しないからです。

“山”といふ漢字は、中国で、サンと発音されてある言葉(中国語)を表す為に作られた文字です。然し、私たちはこの字をヤマと発音する日本語を表す文字として使っておます。もしこれを“やま”“ヤマ”“YAMA”と書いたら、中国人には譬へヤマと読めたとしても、何の事だかさっぱり解らないでせう。然し、“山”と書けば、ヤマといふ発音は解らなくても意味は間違ひなく通じます。

この事は、アメリカ人についてもフランス人についても、またどこの国の人についても言へます。アメリカの子供たちは、今、“mountain”といふ一連の文字が mauntin と発音する英語を表した文字であるとして学

習してありますが、その習得はなかなか容易ではないやうです。所が、実験に依りますと、アメリカの子供でも、“山”といふ漢字で英語を学習しますと、実に容易に習得できるさうです。

“山”は mauntin といふ字だよと教へてやれば、アメリカの2、3歳の幼児でも直に理解し、覚えて、“山”といふ漢字カードを提示すれば、即座に mauntin と読むやうになるのださうです。“mountain”といふ文字を読めるやうにするのに比べたら、問題にならない位やさしいのです。

これはどんな言葉についても言へます。

そもそも世界の言葉の中で、日本語と中国語ほど性質が懸離れた言葉は無いでせう。日本語に比べたら、英語でもフランス語でもドイツ語でも、中国語に近い性質を有った言語です。それ程に性質の違った日本語でさへ漢字で表すことが出来たのですから、英語やフランス語やドイツ語にそれが出来ない訳が有りません。

私がこんな事を言ひましても、世界の大部分の人々はこの事を信じてはくれなくてせう。然し、アメリカのフィラデルフィヤに在る、グレン・ドーマン博士の人間能力開発協会の幼児教室では、既に十年も前から、碧い眼のアメリカの幼児たちが、日本の高校生でも読めないやうな漢字を喜々として学んで居り、漢字を習得しておます。